

保護者等向け

児童発達支援評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1	0	2	・親は数回の訪問のため、わからない。 ・統合されたため利用可能日数が限られたのが残念。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	18	0	0	3	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	0	0	1	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21	0	0	0	・数回の訪問だが、きれいに物が配備されているように感じた。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画iiが作成されているか	21	0	0	0	・親のプランを基に(意図を組んで)支援計画が作成されていると思った。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20	0	0	1	・親のプランを基に(意図を組んで)支援計画が作成されていると思った。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21	0	0	0	・連絡ノートの活動内容を確認している。
	8 活動プログラムiiiが固定化しないよう工夫されているか	19	0	0	2	・連絡ノートの活動内容を確認している。 ・イベントが多くあり楽しそう。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	1	2	8	・保育園に通園しているため
適切な 支援の	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1	0	0	・療育開始にあたって十分な説明を受けた。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21	0	0	0	・療育開始にあたって十分な説明を受けた。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われているか	16	1	1	3	・療育開始にあたって十分な説明を受けた。訪問時に適切な支援を受けた。 ・責任者が頼りになり、相談事も随時聞いてくれるため助けられている。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	20	0	0	1	・帰りの際に1日の子どもの様子や活動内容など話を聞いている。 ・連絡ノートに一日の様子が丁寧に書かれている。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	0	0	0	・帰りの際に1日の子どもの様子や活動内容など話を聞いている。 ・心配事や気になることは随時相談、助言をもらえる環境。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
提供	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	1	1	2	・保護者会未参加のため。 ・徐々に規制も緩和され始め、保護者会も増えてきている。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21	0	0	0	・子どもの発達状況や、他機関からの意見についてどう思われるか相談したり、十分対応してもらっている。 ・よく児発管に相談し、いつも親身になってもらっている。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	0	・相談する際は、個別に時間を取ってもらっている。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	1	0	1	・毎月の行事予定や通信で活動内容を確認している。 ・見やすくまとめられており、分かりやすい。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	19	0	0	2	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	19	0	0	2	・防災訓練や不審者が来た時の対応など、紙芝居等で子どもに伝えてくれている。 ・コロナのキットやインフルエンザのお知らせ等が配布され、役立たせてもらっている。 ・定期的に訓練活動が行われており安心。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21	0	0	0	・防災訓練や不審者が来た時の対応など、紙芝居等で子どもに伝えてくれている。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	21	0	0	0	・利用日になると、「今日はあさがおだ。やったー！」と機嫌がよくなる。 ・「先生来る？」と言いながらウキウキしている。 ・すごく楽しみにしている。 ・先生が見えるといつも本当に嬉しそうにしている。 ・いつもお迎えの電話を楽しみに待っている。 ・先生が来たよとこえをかけると、ニコニコで行くので親としては通わせてよかったといつも思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	20	1	0	0	・スタッフに恵まれ、助かっている。 ・子どもの成長に合わせて支援をしてもらい、満足している。 ・大満足。守口一だと思う。

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。